

別紙 1

☆印は、路線バス停留所以外に設定した乗降場所

金沢・増沢方面

No.	区間	距離数 (Km)	所要時間 (分)	予定乗降人数		備考
				小学生	中学生	
1	☆金沢①（駅前団地看板前） ～ ☆金沢②	0.6	2	4	2	
2	☆金沢② ～ ☆美栄集会所	2.4	4	0	1	
3	☆美栄集会所 ～ ☆木戸石児童館	2.0	5	2	1	
4	☆木戸石児童館 ～ ☆増沢①(旧小笠原商店前)	1.7	5	3		
5	☆増沢①(旧小笠原商店前) ～ ☆増沢②（杉渕繁さん宅前）	1.0	1	2	0	
6	☆増沢②（杉渕繁さん宅前） ～ ☆合川北小正門前	2.5	4	2	1	
7	☆合川北小正門前 ～ ☆八幡袋①(高橋商店前)	0.8	2	4		
8	☆八幡袋①(高橋商店前) ～ ☆八幡袋②	0.5	2	4		
9	☆八幡袋② ～ ☆合川中学校	3.2	5	4		
10	☆合川中学校 ～ ☆合川小学校	0.3	1			
合 計		15.0	31	25	5	

運行要請書

受注者 様

住所
学校名
校長名
担当教諭氏名
電話番号
ファクス番号
Eメールアドレス

令和 年 月のスクールバス（ 地区 ～ 号車・方面）について、次のとおり運行を要請します。

日	曜	登校 学校着時刻	下校1 学校発時刻	下校2 学校発時刻	下校3 学校発時刻	摘要
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

注 毎月20日（当該日が休業日に当たる場合は、その前営業日）までに、学校から受注者に提出すること。

北秋田市長 様
小学校長 様
中学校長 様

月次運行計画書

受注者 印

令和 年 月のスクールバス（ 地区・ 方面・ 号車）は、次のとおり運行します。

日	曜	区分	登校時刻	下校1時刻	下校2時刻	下校3時刻	下校4時刻	摘要
1		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
2		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
3		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
4		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
5		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
6		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
7		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
8		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
9		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
10		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
11		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
12		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
13		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
14		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
15		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
16		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
17		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
18		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
19		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
20		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
21		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
22		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
23		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
24		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
25		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
26		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
27		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
28		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
29		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
30		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	
31		小学校	着	発	発	発	発	
		中学校	着	発	発	発	発	

別紙 4

年 月 日

北秋田市長 様

受注者 印

運転士届

令和 年度におけるスクールバス運行業務委託（ 地区）に係る運転士を次のとおり
届け出ます。

No.	業務従事者氏名	区分	生年月日	住所	保有自動車運転免許
1	フリガナ				
2	フリガナ				
3	フリガナ				
4	フリガナ				
5	フリガナ				
6	フリガナ				
7	フリガナ				
8	フリガナ				
9	フリガナ				
10	フリガナ				

注 行が不足する場合は追加すること。
注 代替要員には、区分欄に「代」を記入すること。
注 本様式には、運転士全員の運転免許証（表・裏）の写しを添付すること。

年 月 日

北秋田市長 様

受注者 印

業務従事者変更届

令和 年度におけるスクールバス運行業務委託（ 地区）に係る業務従事者を次のとおり変更しましたので、届け出ます。

No.	業務従事者氏名	区分	変更	生年月日	保有自動車運転免許
1	フリガナ				
2	フリガナ				
3	フリガナ				
4	フリガナ				
5	フリガナ				
6	フリガナ				
7	フリガナ				
8	フリガナ				
9	フリガナ				
10	フリガナ				

注 行が不足する場合は追加すること。
注 代替要員には、区分欄に「代」を記入すること。
注 本様式には、運転士全員の運転免許証（表・裏）の写しを添付すること。

事 故 報 告 書

北秋田市長 様

受注者

印

運転者氏名（甲）		年齢		才	性別	男・女	車 両 番 号		
所 属 課 係 名									
免 許 証 種 類									
車 両 (保険等) 情 報	車 名						型 式		
	年 式						車体番号		
	自賠責会社								
	証明書番号								
事 故 日 時	令和	年	月	日	時	分	(24時間制)	警察届出	有・無
事 故 場 所							警 察 届 出	警 察 署	
							事 故 区 分	1. 車 両	2. 対 物
対 物 ①	運転者		連絡先	住所					(電話)
対 物 ②	運転者		連絡先	住所					(電話)
対人①(乙)	死傷者		連絡先	住所					(電話)
対人②(丙)	死傷者		連絡先	住所					(電話)
対人③(丁)	死傷者		連絡先	住所					(電話)
被害者（乙・丙・丁）の状況			運転・同乗（甲車、甲車以外の車）・歩行・その他（)						
事 故 発 生 状 況			事故当時の天候		晴・曇・雨・雪・霧		交 通 状 況	混 雑 ・ 普 通	閑 散
事 故 形 態	自車・他車	1. 衝突	2. 接触	3. 追突	4. 溝落	5. 転落	6. 横転	7. 飛石	8. 落石
	他物・他人	9. 機関部事故	10. 盗難	11. 火災	12. その他（)				
速 度	甲 車	0	km/h（制限速度	km/h）		甲車以外の車	km/h（制限速度 km/h）		
道 路 状 況	見通し	（良い・悪い）		道路幅	甲車側（ m）		甲車以外の車側（ m）		
信号 又 は 標識	信号（有り・無し）		一時停止標識（有り・無し）		その他標識（)				
事 故 発 生 状 況 を 図 示 し て 下 さ い。	事故発生状況略図（道路幅をmで記入して下さい）								
書 上 記 図 の 説 明 を 下 さ い。									
上記のとおり報告いたします。									
報告者				甲との関係（)		氏名			
令和 年 月 日				乙との関係（)					

印

事故を受けての受注者の対応

再発防止策

※損害状況報告書

過失認定根拠		判定タイムズ〔 〕図適用	協定（未・済）	
基 本			契 約 者 側	相 手 方
修 正 要 素	契約者側・相手側（	）	収 甚 %	収 甚 %
	契約者側・相手側（	）	収 甚 %	収 甚 %
	契約者側・相手側（	）	収 甚 %	収 甚 %
過 失 割 合			%	%

車 両	修理工場	入庫	1. 未 2. 済	連絡先	（
	（ 担当	修理	1. 未 2. 済 / 3. 着工中 2. 済 /	相手保険	有・無 会社

対 物 ①	登 録 番 号	車名・初年度登録等	損害見込額		円
	運 転 者	男・女（ 才） 職業	連絡先	（	
	所 有 者	男・女（ 才） 職業	連絡先	（	
	修理工場	入庫	1. 未 2. 済 /	相手保険	有・無
	（ 担当	修理	1. 未 2. 済 / 3. 着工中 4. 修理しない	会社 担当	（

対 物 ②	登 録 番 号	車名・初年度登録等	損害見込額		円
	運 転 者	男・女（ 才） 職業	連絡先	（	
	所 有 者	男・女（ 才） 職業	連絡先	（	
	修理工場	入庫	1. 未 2. 済 /	相手保険	有・無
	（ 担当	修理	1. 未 2. 済 / 3. 着工中 4. 修理しない	会社 担当	（

対 人	死 傷 者 名		男・女（ 才 ）		職 業		連絡先	（	
	病 院 名		（						

- 本様式には、次の書類を添付すること。
- ・事故現場写真（自車、他車、物損）※自動車ナンバーが確認できるもの
 - ・業務従事者の運転免許証両面（写し）
 - ・自賠償保険証明書（写し）
 - ・車検証（写し）
 - ・修繕費明細書（見積書又は請求書）
 - ・運転業務に関わる日誌の写し（事故日から2週間前分）
 - ・点呼記録表の写し（事故日から2週間前分）

運行実績報告書

北秋田市長 様

受注者 印

北秋田市スクールバス運行業務委託について、令和 年 月 (地区 方面 号車) の運行実績を次のとおり報告します。

日	曜	区分	通常運行					業務従事者氏名	摘要
			登校 乗車人数	下校1 乗車人数	下校2 乗車人数	下校3 乗車人数	下校4 乗車人数		
1		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
2		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
3		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
4		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
5		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
6		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
7		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
8		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
9		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
10		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
11		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
12		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
13		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
14		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
15		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
16		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
17		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
18		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
19		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
20		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
21		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
22		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
23		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
24		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
25		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
26		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
27		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
28		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
29		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
30		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		
31		小学校	人	人	人	人	人		
		中学校	人	人	人	人	人		

運行回数別集計

区分	日数	単価税抜	単価税込	計
登校1回・下校1回	日		0	0
登校1回・下校2回	日		0	0
登校1回・下校3回	日		0	0
登校1回・下校4回	日		0	0
合計日数	0 日	当月請求額		0

別紙 8

- 1 運転士の服装等に関すること。
 - 運転士は、業務及び作業に適した服装、履物で業務を実施すること。
 - 運転士は、名札又は腕章を付けて業務を行うこと。
- 2 安全の確保に関すること。
 - 運転士は、車両運行に当たっては、前日に休息を十分にとり、当日の運転には万全の体調で臨むこと。
 - 急ぎ、あせりによるスピードの出し過ぎには十分注意すること。
 - 車内での児童生徒の立ち歩きに十分注意するなど、車内事故防止に十分注意すること。
 - 児童生徒の乗り降り、特に降雨、降雪時の乗り降りには十分注意すること。
 - 運転士は、児童生徒が乗車した際、児童生徒に対し着席及びシートベルトの着用を指示すること。
 - バスを発車させる際は、児童生徒が着席していることを必ず確認すること。
 - 下校バスの運転士は、各バス停に到着した際は、その旨を発声し、下車すべき児童生徒の注意を喚起すること。
 - バスの運行は、終点において全ての児童生徒が下車したことを確認し、終了すること。
 - バスを駐車する際には、後方の確認をできるだけ複数人で行うなどして、駐車場内における安全の確保に注意すること。
 - 運転士が運転中体調急変した場合、何よりも「バスを安全に停止させること」を優先すること。
 - 運行に当たっては、「生命、財産を預かっている」という認識をもって、常に安全運転に心掛けること。
- 3 児童生徒に対する配慮に関すること。
 - 低年齢の児童も利用するので、その行動に常に気を配ること。
 - 挨拶を行うこと。また、児童生徒からの挨拶や感謝の意に応える等、教育の場にふさわしい明るい態度で児童生徒に接すること。
 - 交通法規を遵守することはもちろんのこと、児童生徒に対する交通安全教育の側面を持つことを認識し、他の車両や歩行者に対し譲り合いの気持ちを持って運行すること。
- 4 その他配慮が必要な事項
 - 運転士は、業務に関係ない場所へは出入りをしないこと。
 - バス転回場所の除雪を地域の厚意で行っている場所もあることから、不用な負担を掛けないよう配慮すること。
- 5 清潔の保持に関すること。
 - 感染症対策として、運行の前に、バスの共用部分の消毒を行うこと。
 - 運転士は、マスクを着用した上で業務を行うこと。
 - 児童生徒の車酔いに対応する嘔吐用袋を1座席に1個備え付けるものとする。

以上